

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：労働費 項：職業訓練費 目：技能向上対策費

事業名 **新**アネックス・テクノ2改修工事費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

商工労働部 労働雇用課 人材育成係 電話番号：058-272-1111 (内 3126)

E-mail：c11367@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 2,582 千円 (前年度予算額：0 千円)

<財源内訳

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附 金	その 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0							0
要求額	2,582	0							2,582
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

アネックス・テクノ2は平成12年に運用開始し、現在、経年劣化による雨漏りが生じている。現在の状況を放置すれば、建物の壁内部に雨水が浸透し、主要な構造部を腐らせ建物の劣化を進行させる恐れがある。

施設の快適性と耐久性を長く保たせ、運営に多大な支障をきたす恐れをなくすため、早急な更新が必要である。

(2) 事業内容

全体事業費：131,989 千円

令和3年度 アネックス・テクノ2屋上・外壁等改修工事実施設計 (6,314 千円)

令和4年度 アネックス・テクノ2屋上・外壁等改修工事 (125,675 千円)

(3) 県負担・補助率の考え方

県

(新産業エネルギー振興課と労働雇用課で按分)

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託費	2,582	実施設計策定委託費
事務費	0	
合計	2,582	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

県有施設中長期保全計画（管財課）に位置づけ

R3年度：実施計画

R4年度：工事

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 令和3年度は、改修工事実施設計を行う。
 令和4年度に改修工事を完了する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値	目標	達成率
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

数値的な指標を設けることは困難であるため。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い、△：必要性が低い 	
○	屋上及び外壁等の劣化により、改修する必要がある。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている、△：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
○	改修を行うことにより、技能検定会場としての機能を維持することができる。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている、△：向上の余地がある 	
○	適正な建物の維持管理・技能検定の環境を整備することができる。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 建物の定期的な保守点検・維持管理が必要である。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和4年度は改修工事を行う。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	無し
組み合わせる理由や期待する効果 など	無し